

墨田区教職員組合ニュース 2024. 9. 3

（東京都公立学校教職員組合墨田支部）

連絡先メールアドレス：ar5t-kym@asahi-net.or.jp ホームページ：<http://www.asahi-net.or.jp/~ar5t-kym>

東京教組ホームページ：<https://tokyokyouso.org>

8/23 区長に学校現場の労働環境改善を要請しました！

区内の公務員労働者、民間労働者の労働組合で組織されている墨田区労働組合連絡会の仲間と共に区長に要請しました。学校現場からは、以下の13項目を要請しました。

- ①労働基準法で定められた休憩時間に確実に休憩できる体制を管理職とともに早急に整備すること。
- ②時間外在校等時間については、持ち帰り業務についてもその延長として記録させること。土日に勤務した場合、打刻させること。
- ③毎月の区内小中学校の欠員数を明らかにすること。また、そのうちの精神疾患による病気休職者数も明らかにすること。
- ④病休代替や産休・育休代替教員が確実に補充されるような体制を整備すること。
- ⑤教員の長時間労働是正のため、実効性のある業務削減策をさらに講じること。
- ⑥児童の多様化に対応し、学力を保障するために、学校支援指導員や講師の配置を継続・拡充すること。
- ⑦行事等で土曜日に授業を実施しなければならない場合を除いて、土曜日に授業を行わないこと。土曜日に授業を行う場合は、授業は午前中のみの一日勤務とし、次週に振替休業日を設け、教員の健康保持に必要な休息が確実に確保されるようにすること。
- ⑧部活動指導の地域移行をすすめ、顧問については強制しないこと。
- ⑨教員の研修権の確保と年休取得促進のため、夏季休業中に安易に補習教室を行わないように管理職を指導すること。
- ⑩学習アプリの使用を強制しないことを校長に周知すること。
- ⑪会計業務を教員の仕事としないような体制づくりを進めること。
- ⑫授業終了後に、放課後学習や放課後遊びの見守りを教員がせざるを得ない状況を改善するよう校長に働きかけること。
- ⑬校務で使用する週案簿は公費購入できるようにすること。

時間の関係で、詳しく説明したのは、①と②と⑪と⑬です。①では、休憩時間に休憩できていない人がほとんどであることや、休憩時間に生徒の遊びの見守りをしている中学校があるなどの問題を早急に改善するよう要請しました。②では、土日に打刻していない教員や退勤の打刻をしてから業務を続けている教員がいること、土曜日に打刻したら、打刻していないことにされていたとの報告があること、持ち帰り仕事をしている教員が一定数いることなど、記録に残る「在校等時間」が実際の労働時間は異なっていること、早く帰るよういっただけではなく、業務削減をしてほしいことを要請しました。そして、⑪会計業務の負担について説明し改善を求めました。⑬では、校務で使用する週案簿の購入が、中学校では私費負担になっていることについて、おかしいのではないかという声が複数寄せられていることから、要請しました。

区長は、『働き方改革』は徹底してやっていきたい』『教員の働き方改革』についてしっかり頭に入れてやっていきたい」と回答しました。私たちの労働環境を改善することが、子どもたちに向き合い、よりよい授業をつくることにつながります。区長、区教委主導でできる業務削減策をさらにすすめてほしいと思います。11月には、上記の要請事項について、担当部署との交渉をします。各職場での「働き方改革」の進捗状況、労働環境の詳細い状況、区教委に要望してほしいことなど、組合にご意見・情報をお寄せください。

東京教組女性部の権利実態アンケートへのご協力ありがとうございます！

全体では200名、墨田区内では51人もの方にアンケートにご回答いただきました。どうもありがとうございます。アンケートの結果は、後日お伝えします。

東京教組青年部アンケート実施中！ご協力お願いします！

1～3年目までの教員に青年部アンケートを郵送しました。すでにご協力いただいた方、ありがとうございます。現在集まっているアンケートを見る限りでも、1日12時間も働いている方、休日出勤している方が少なくないことがわかっています。1日12時間も学校にいるような過酷な労働環境を変えていきましょう。女性部でも青年部でも、アンケートの声をもとに、東京都に毎年要請をしています。昨年度は多くの若い教員が都庁へ行き、直接都教委に現場の深刻な状況や意見を伝えました。回答されていない方は、ぜひご協力をお願いします。

石川県の被災地のフィールドワークに参加しました！

7月27～28日、江戸川区教組の合宿に参加しました。珠洲・志賀原発の学習会や輪島市の被災地を訪れました。能登半島地震から8ヵ月経った7月末の段階でも、加賀市から輪島市に車で向かう途中の道路は補修してありましたが、陥没したままの道路や崖崩れの跡などが多くみられました。志賀原発で事故が起きたら、道路が寸断され、避難ができないと改めて感じました。倒壊した家屋や立ち入り禁止となっている橋もそのままになっており、復旧が遅れていると感じました。私は参加できませんでしたが、7月29日には、石川県教組の奥能登支部4分会の組合員から、震災後の子どもたちの様子や教職員のご苦労について伺い、「奥能登は、復旧にほど遠い。報道も減ってきた。発信しなければ忘れられる。もっと知ってもらいたい」「被災地を忘れないために、被災地のことを広めてほしい」とメッセージをいただいたそうです。



地割れした輪島中学校の校庭

～今後の予定～ ※ どの予定も誰でも参加できます

✓ 9月7日（土）15時～ 関東大震災101周年韓国・朝鮮人犠牲者追悼式

荒川河川敷 木下川橋下手 京成押上線「八広駅」徒歩7分

✓ 9月14日（土）コリアフェスタ2024 東京朝鮮第五初中級学校

ステージ企画、お食事（色んな屋台が出ます）、大抽選会など ☆朝鮮学校を知るきっかけに！

✓ 9月16日（月・休）13時～ さよなら原発全国集会 代々木公園

✓ 9月25日（水）18時半～ 狭山事件の再審を求める東京集会 台東区民会館9階ホール

✓ 10月20日（日）10時～15時（受付は14時半まで） きねがわスタンプラリー

☆墨田区社会福祉会館、八広児童館、都立皮革技術センターをめぐる、見たり体験したりしながら楽しく皮革と油脂のまち木下川を知るイベントです！

✓ 秋の教育研究集会

【全体会】10月26日（土）12時半～14時半 ラポール日教済

基調報告、記念講演：講師 山内榮さん（琉球大学元非常勤講師）演題 平和・教育・オキナワから教える→【分科会】15時～16時半

【「障害」児教育分科会】10月12日（土）13時～16時半 ラポール日教済

講師 飯田和樹さん（フリージャーナリスト・元毎日新聞記者）

演題 インクルーシヴ教育を取材して考えたいいくつかのこと

✓ 東京教組平和の旅

フィールドワークの詳細はこちら⇒

11月9日（土）・10日（日）横田基地被害・松代大本営フィールドワーク

